

Choeur Prière

クール・プリエール 第42回定期演奏会



MOZART: REQUIEM K.626

モーツァルト：レクイエム K.626

《イギリス・ルネサンス期モテットとマドリガル》 バード：アヴェ・ヴェルム・コルプス、

ダウランド：すべての思いが目に見えるなら、ギボンズ：白銀の白鳥

《現代合唱曲》バーチャード：白銀の白鳥

《ブラームス無伴奏混声合唱曲集より》タベのセレナーデ、ロスマリ、少女



独唱：大村博美(S)、野間愛(A)、千代崎元昭(T)、寺田功治(B)

合唱：クール・プリエール 伴奏：プリエール室内オーケストラ

指揮：齋藤友香理

2026年9月11日(金) 6:00pm開場 6:30pm開演

入場料3,000円(全自由席) 浜離宮朝日ホール

《チケットお取扱い》チケットぴあ Pコード 328899 <https://pia.jp/>

《お問合せ》メール info@choeurpriere.com tel.03-3718-0408

《ホームページ》<https://www.choeurpriere.com>

チケットぴあ
販売ページ





齋藤 友香理 (指揮)
SAITO Yukari

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ピアノ科卒業後、同大学の科目履修生『指揮』に在籍し、黒岩英臣、高関健、梅田俊明の各氏に師事した。2009年からはローム ミュージック ファンデーションの指揮セミナーで小澤征爾、湯浅勇治、三ツ石潤司各氏の指導を受ける。その後小澤征爾氏により指揮研修生に選ばれ、特別レッスンを受講する。そして2010年9月にサイトウ・キネン・フェスティバル松本（現セイジ・オザワ松本フェスティバル）で青少年のためのオペラ《ヘンゼルとグレーテル》を指揮し、オペラデビューを果たした。また同年からは一年間、公益財団法人 新日鉄住金文化財団「指揮研究員」として紀尾井ホール室内管弦楽団および東京フィルハーモニー交響楽団で研鑽を積む。2013年9月からはドイツのドレスデンに拠点を移し、ドレスデン音楽大学大学院指揮科に在籍、G.C. ザンドマン教授に師事し、修了。その間、ドレスデン音楽祭総監督であるヤン・フォーグラウの推薦によりモーリッツブルグ音楽祭に招かれ、ハインリヒ・シフのアシスタント指揮者を務める。2015年、第54回ザンソン国際指揮者コンクールで聴衆賞とオーケストラ賞を同時受賞。2016年にリール国立管弦楽団を指揮し欧州デビューを果たす。また2017年には、ウィーンのトーン・キュンストラ管弦楽団との公演において、ダニエル・オッテンザマーと共演。2018年5～7月にはバイエルン州立歌劇場で上演されたワーグナー《パルジファル》で、音楽監督キリル・ベトレンコのアシスタントを務めた。これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、富士山静岡交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、九州交響楽団等を指揮。2023年、クール・プリエールの常任指揮者に就任、一昨年の第40回定期演奏会から当団を指揮。

大村 博美
(ソプラノ)



東京藝術大学大学院修了後、イタリア留学中にベルヴェデーレ・コンクール・オペラ部門（ウィーン）、ジャン・フランコ・マズーニ・オペラコンクール（イタリア/レジオエミリア）等の国際コンクール入賞。拠点をフランスに移しマルセイユ国際オペラコンクール優勝。欧米豪の歌劇場や音楽祭で《蝶々夫人》、《オテロ》、《デズデモナ》、《トロヴァトーレ》、《レオノーラ》、《フィガロの結婚》、《伯爵夫人》、難役として知られる《ノルマ》等、常にソプラノの主役で活躍。プッチーニ・フェスティバル（イタリア/トッレ・デル・ラーゴ）では2018年、19年に2年連続《蝶々夫人》、21年に《トスカ》で主演し喝采を浴びた。コンサートの分野でも、ロンドン交響楽団とセントポール大聖堂でブラームスの《ドイツ・レクイエム》ソロ、フランス国立管弦楽団とパリのシャンゼリゼ劇場でメンデルスゾンの《真夏の夜の夢》ソロを務める等高い評価を受ける。日本では新国立劇場《蝶々夫人》、《ドン・カルロ》、エリザベッタ等で大成功を収め、近年は東京二期会の《蝶々夫人》、《トスカ》、《椿姫》、演奏会形式《ノルマ》等で喝采を博す。東京交響楽団とのベートーヴェン《第九》のCD、オペラ・オーストラリアから違う演出で2本の《蝶々夫人》のDVDが発売中。今年9月初旬には、東京二期会/新国立劇場で《運命の力》レオノーラ役を歌う。クール・プリエールとは、2021年定期演奏会から今回で4回目の共演となる。

野間 愛
(アルト)



徳島県出身。東京藝術大学大学院オペラ専攻修士課程、博士後期課程を修了し博士号を取得。東京藝術大学パッサカンタークラブに所属、定期的開催されるアカデミーにて、世界的パッサ専門家として名高い小林道夫氏に師事し研鑽を積んだ。これまでに、ヘンデル《メサイア》、J.S.バッハ《ロ短調ミサ曲》、ベートーヴェン《第九》、マーラー交響曲第2番《復活》などのアルト・ソリストを務める。また、プロの合唱団やアンサンブルグループの一員としても演奏活動を行い、主催事業では、日本語によるオペラの制作公演団体「オペラのまど」の代表として新作オペラの公演企画を行う。第1回平井康三郎声楽コンクール第1位。第28回大阪国際音楽コンクールAge-G第2位。現在、東京都立総合芸術高校非常勤講師。



千代崎 元昭
(テノール)

京都大学卒業。尚美学園ディプロマ首席修了。東京二期会公演《こうもり》でデビュー。その後、渡欧し約25年間イタリアを中心に世界約40カ国で1200回以上オペラに出演する。ミラノ・スカラ座、ヴェローナ野外劇場、ベルリン・ドイツ・オペラなどオーディション合格。1993年にはトリノ王立歌劇場《マノン・レスコー》（プッチーニ作曲）初演100周年記念テノールに選出される。マリオ・デル・モナコ国際コンクール最高位、ベッリーニ国際コンクール入賞。声楽をP.ヴェントゥーリ、P.M.フェラーロ、C.ベルゴンツィ、F.コレリリの各氏に、演技・演出論をP.トレヴィーージ、音楽理論・指揮法をS.P.アマート氏に師事する。関西二期会会員、スロヴェニア共和国より「外国人芸術家賞」を授与される。



寺田 功治
(バリトン)

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。英国ギルドホール音楽演劇学校から奨学金を受け大学院修士課程オペラコース修了。ネザラント・オペラ・スタジオ研修生修了。これまでに小澤征爾音楽塾プロジェクト、サイトウ・キネン・フェスティバル等にて小澤征爾氏と度々共演。アイルランド・ウェックスフォード・フェスティバル・オペラに数々の公演で出演し、ヨーロッパ初演となったケヴィン・ブッツ《サイレント・ナイト》では英国中佐役を務める。第11回コンセル・マロニエ21第1位、第7回エレナ・オプラスツォワ国際声楽コンクール第3位、英国クランター・オペラ賞・聴衆賞、第85回日本音楽コンクール第2位等受賞多数。2025年より小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団《第九》にてソリストを務める。

プリエール室内オーケストラ (伴奏)

今回の定演のために結成された室内オーケストラ。2023年の定期演奏会で伴奏した桐朋学園卒の若手弦楽メンバーを主体に、第一線で活躍する実力派メンバーで構成。山根 あずさ(1st violin/ concertmistress) 佐川 絵美(1st violin) 中村 楓子(2nd violin) 金子 都(2nd violin) 藤村 もりの(viola) 中村 詩子(viola) 安井 総太郎(cello) 下川 朗(contrabass) 阿久津 紋子(Basset-horn) 恩智 聡子(Basset-horn) 木村 卓巳(fagott) 興津 諒(fagott) 鶴田 麻記(trumpet) 佐々木 美桜(trombone) 秋場 一宏(timpani)

クール・プリエール (合唱) Choeur Prière



1973年、東大柏葉会OBを中心に10数人で発足。初期の指揮者は栗山文昭。合唱団O.M.P.の構成メンバーとして、1978年、1980年、全日本合唱コンクール全国大会にて金賞。1982年に黒岩英臣を常任指揮者に迎え、翌年、アンサンブル・ミニオン(女声)と合併、新生クール・プリエールとして再スタートした。主としてルネッサンス期の宗教曲、世俗曲、ロマン派、近現代に至るヨーロッパのア・カペラ合唱曲をレパートリーに、繊細なアンサンブルを目指している。1982年都民コンクール第一部門第一位、1983年同招待演奏(黒岩英臣指揮)、1984年～87年宝塚国際室内合唱コンクール銅賞、TVEC(東京ヴォーカルアンサンブルコンテスト)1995年一般の部金賞、2000年以降は銀賞2回・銅賞3回入賞。2023年、創立50周年を期に黒岩英臣が勇退。後任の常任指揮者に齋藤友香理を迎え、現在に至る。 <https://www.choeurpriere.com/>

表面イラスト・デザイン: 菱沼彩子

《チケットお取扱い》

チケットぴあ

Pコード 247756 <https://t.pia.jp/>

《主催・お問合せ》クール・プリエール

メール info@choeurpriere.com

tel.03-3718-0408



会場のご案内

浜離宮朝日ホール

東京・朝日新聞社 新館2階(本館奥)
中央区築地5丁目3-2 Tel. 03-5541-8710
都営大江戸線・築地市場駅(A2出口) すぐ
東京メトロ日比谷線・築地駅(2番出口)・
東銀座駅(6番出口) 徒歩約8分